

長寿社会のまちづくりアンケートの集計結果（総括版）

1. 回答状況：

配布数 2039 世帯、回答 658 世帯 →回答率：32.3%(=658/2039)

回答者数 1051 名(内 65 歳以上 73.8%)→回答率：21.3%(=1051/4940)

2. 暮らしの環境について

1 週間の外出日数4日以上

68 % (710 名)

<目的>



買い物
85%



散歩
45%

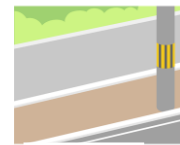


通院
29%

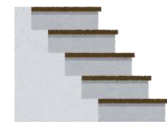
1 年以内に転倒経験がある人

22% (230 名)

<場所>



歩道
42%



階段
26%

(外 14/内 12)

3. 福祉環境について

介護は自宅で受けてほしい意向が8割をしめており、家族に負担をかけずに生活できるような介護サービスがあれば自宅中心の介護を受け、自宅で過ごしたいとの意向が強い。

4. 今後進めるべき取組についての意見

：（複数回答）

- ・食料品/日用品の購買施設誘致 : 63%
- ・次世代へ良好な住宅地を継承 : 59%
- ・終末まで在宅で過ごせる仕組み : 52%
- ・交流拠点/サロン設置 : 45%



ご回答いただいた市民の皆様には感謝申し上げますとともに、アンケート集計及び結果報告書作成にご協力いただいた横浜国大、NPO 法人タウンサポート鎌倉今泉台、他継続居住研究会の皆様には感謝いたします。